

業務・ガバナンス部門 SDGs取組全体像

 は、着手している取組

2023年度

SDGsの視点を取り入れたハラスメント関連規則の改正

ハラスメント改正WGと連携して、他大学の事例を参考にしつつ、SDGsの視点を取り入れた改正案の作成

改正案について、多くの方の意見を反映させ、学内の諸手続を経て施行

「働きがいのある人間らしい仕事」のできる職場の実現に向けた検討

SDGsコミュニケーション活動の推進

2022年度 SDGs教職員・学生アンケート報告書の分析及び公表

2023年度 SDGs教職員・学生アンケートの実施

SDGs関連情報の共有強化

オープンキャンパスでのSDGsコンテンツ出展

SDGsパスポートの活用

THE大学インパクトランキングを活用したSDGs活動の向上

インパクトランキング2023の結果公表

ランキング結果の分析による課題の洗い出しと学内共有

インパクトランキング2024へのエントリー

SDGsに関連する目標と評価指標の設定と進捗管理

令和4年度プロジェクトシートによる進捗管理（4月）

令和5年度プロジェクトシートによる進捗管理（8月、12月、4月）

県内外のSDGsパートナーシップの推進

沖縄県SDGs推進室との連携

おきなわSDGsパートナーとの連携・交流

大学コンソーシアム沖縄SDGsプロジェクトでの活動

2024年度

第4期中期目標期間

ヒューマンライツセンターと協働して、文科省からの通知等を反映させ性暴力に関する内容等も盛り込んだ改正案を作成

改正案について、多くの方の意見を反映させ、学内の諸手続を経て施行

「働きがいのある人間らしい仕事」のできる職場の実現に向けた検討

SDGs推進本部ウェブサイト掲載内容の更新

SDGs関連情報共有の強化

オープンキャンパスでのSDGsコンテンツ出展

インパクトランキング2024の結果公表

ランキング結果の分析による課題の整理と学内共有

インパクトランキング2025へのエントリー

令和5年度 SDGs教職員・学生アンケート報告書の分析及び公表

令和6年度 SDGs教職員・学生アンケートの実施

令和6年度プロジェクトシートによる進捗管理（8月、12月、4月）

沖縄県SDGs推進室との連携

おきなわSDGsパートナーとの連携・交流

[検 証] [改良・改善]

中期目標・中期計画（ビジョン計画）の達成に向けた年度計画・取組の見直し

2025年度

地域の人々が、島嶼という隔てられた空間において限られた資源を大切に活用し、持続的に生存するために相互に支え合いつつ培ってきた智慧、いわゆる“Island wisdom”を基盤とした教育研究活動を推進するとともに、学内外のステークホルダーとの連携・協働による取組を強化することにより、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する。

沖縄そして世界が直面する経済格差の拡大や気候変動などの課題解決に繋げるため、SDGsの観点を取り入れた教育研究活動等を推進するとともに、学内外の多様なステークホルダーとの連携・協働を通して得られた知見と成果を積極的に発信する。

・シンポジウムやワークショップ等の開催およびSDGsの観点を取り入れた教育研究活動等の推進により、SDGsへの意識が高い構成員の割合を45%以上とする。
・SDGs関連プラットフォーム等での活動等を通じて、SDGsに関連する課題解決に向けた学内外のステークホルダーとの連携・協働の取組件数を60件以上とする。
・SDGsに関する教育研究活動等の取組および成果をはじめ、SDGs関連情報を「SDGs推進室Webサイト」において積極的に発信することにより、アクセス数を7,800件以上とする。

業務ガバナンスWG 令和6年度（上半期）取組事項（1）

●SDGs関連の情報共有強化

・業務・ガバナンス部門主催、ジェンダー協働推進室及びヒューマンライツセンター共催で、「琉大教職員のためのSDGsワークショップ」を開催した。

○開催日時：令和6年9月12日(木) 10時～12時

○場所：文系講義棟 1 階 114教室

○テーマ：人権とジェンダー平等 働きがいのある職場づくり

○プログラム

第一部：SDGsに関する教職員・学生アンケート調査報告書及びTHEインパクトランキング2024の結果について（山里絹子(業務・ガバナンス部門長)）

第二部：ジェンダー協働・ダイバーシティ・働き方改革に関するアンケートの結果について（長嶺幸見(ジェンダー協働推進室コーディネーター)）

第三部：特別対談（野崎聖子(沖縄弁護士会会長)、喜納育江(副理事・副学長)）
（司会：矢野恵美（ヒューマンライツセンター長））

○参加者数：55名（教員：15名、職員：40名）



業務ガバナンスWG 令和6年度（上半期）取組事項（2）

● オープンキャンパス（7/14）でのSDGsコンテンツの出展

・研究推進機構 共創拠点部門と連携し、「琉大ではじめるSDGs」というテーマで、以下のプログラムを実施した。

①施設見学ツアー(ゼロエネルギーハウス(ZEH)実証実験棟、ミーバイプロジェクト施設)

②SDGs取組紹介動画鑑賞(場所：琉ラボ)

③ソーシャルアントレプレナーシップを学ぶ会(場所：琉ラボ)

＜参加者数＞

午前の部：9名（高校生：6名、高卒生：1名、保護者：2名）

午後の部：17名（高校生：11名、保護者：6名）



・研究推進機構 研究企画室と連携し、「SDGs×琉大100人論文」を実施した。

＜場所＞ 附属図書館 2 階 ラーニングコモンズ

＜見学者数＞ 高校生等：110名以上（オンライン版登録者：25名）

・令和5年度に制作したSDGs取組紹介動画の連続再生を行った。

＜場所＞ 附属図書館 2 階 ラーニングコモンズ



業務ガバナンスWG 令和6年度（上半期）取組事項（3）

● THE大学インパクトランキング2025へのエントリー

- ・エントリー方針（本学にとっての強みとなる（としたい）11Goalsにエントリー）の決定
（10/4開催のSDGs推進本部会議にて審議予定）
- ※方針については、業務ガバナンス部門会議(9/26開催)及びSDGs推進本部会議で審議予定

〈スケジュール〉

- ・各担当部署にエントリーデータの作成依頼（10/7予定）
- ・担当部署からエントリーデータの提出（10/25締切予定）
- ・役員等懇談会での報告（11/6予定）
- ・THEへのエントリーデータの提出（11/11締切）



（課題） 前回結果の分析と検証が十分に行えなかった中でのエントリーとなることから、改善に努める。

業務ガバナンスWG 令和6年度（上半期）取組事項（4）

●SDGs教職員・学生アンケート調査実施

- ・前回(令和5年度)アンケート調査報告書の公表（SDGs推進本部ウェブサイト）（5月）
- ・令和6年度アンケート調査方法及び設問の検討（～10月中旬）

〈今後のスケジュール〉

- ・ウェブアンケート（Microsoft Forms）の実施
（学生：9月下旬～10月中旬）（教職員：11月中旬～12月中旬）
- ・回答の集計及び分析（12月～1月末）
- ・調査報告書（原案）の作成（2月下旬予定）
- ・調査報告書の公表（4月上旬予定）

令和5年度
琉球大学
SDGsに関する教職員・学生
アンケート調査報告書



琉球大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

琉球大学 SDGs 推進室

●ビジョン計画2（中期計画8）に基づく年度計画の進捗管理

- ・ビジョン計画に基づく年度計画の策定とプロジェクトシート（進捗管理シート）への反映
- ・今後、プロジェクトシートにより年度計画の達成状況を確認（12月確認、4月確認）

業務ガバナンスWG 令和6年度（上半期）取組事項（5）

● おきなわSDGsパートナーとの連携・交流

- ・本学主催のシンポジウム等の開催について、おきなわSDGsプラットフォームで、おきなわSDGsプラットフォーム会員（9/24現在 1,664名）向けに情報発信した。
- ・おきなわSDGsプラットフォームに掲載されているおきなわSDGsプラットフォーム会員による取組みについて、SDGs推進本部メンバーへ情報共有を行った。

